

## 発生動向の概況

冬の感染症に増加傾向がみられます。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎が増加してきました。四国中央地区を除く県下全域で発生しています。全国的にも過去 5 年間の同時期と比べ報告数の多い状態が続いています。この疾患は、病原菌に感染し数日の潜伏期の後、突然の発熱と全身倦怠感、喉の痛みが始まり、嘔吐や腹痛を伴うことがあります。また、咽頭や扁桃粘膜の発赤、莓舌（舌にイチゴのような赤いつぶつぶができる）が見られることもあります。まれに重症化する可能性がありますので、喉の痛み、発熱など症状が出た場合は医療機関を受診しましょう。

感染性胃腸炎が東中予を中心に増加傾向です。例年ではノロウイルスが原因病原体となる胃腸炎が年末にかけて急増します。これから本格的な流行シーズンを迎えますので、手洗い等の感染予防を心がけてください。

水痘は八幡浜地区からの報告数が多くなり、微増しています。手足口病は依然横ばいで推移しています。西条地区で微増傾向ですが、他地区は散發程度の発生です。流行性角結膜炎は県下全域で減少してきました。マイコプラズマ肺炎は例年に比べ報告数の多い状況が続いています。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症      今回、届出はありませんでした。

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
A 群溶レン菌咽頭炎	➡ 1.4	四国中央地区を除く県下全域で増加傾向。
感染性胃腸炎	➡ 5.6	増加傾向。特に東中予で増加している。
水痘	➡ 0.9	微増。八幡浜地区からの報告数が増加。
手足口病	➡ 0.7	横ばいで推移。西条地区で増加傾向だが、他地区では散發程度の発生。

## 解析評価委員のコメントから

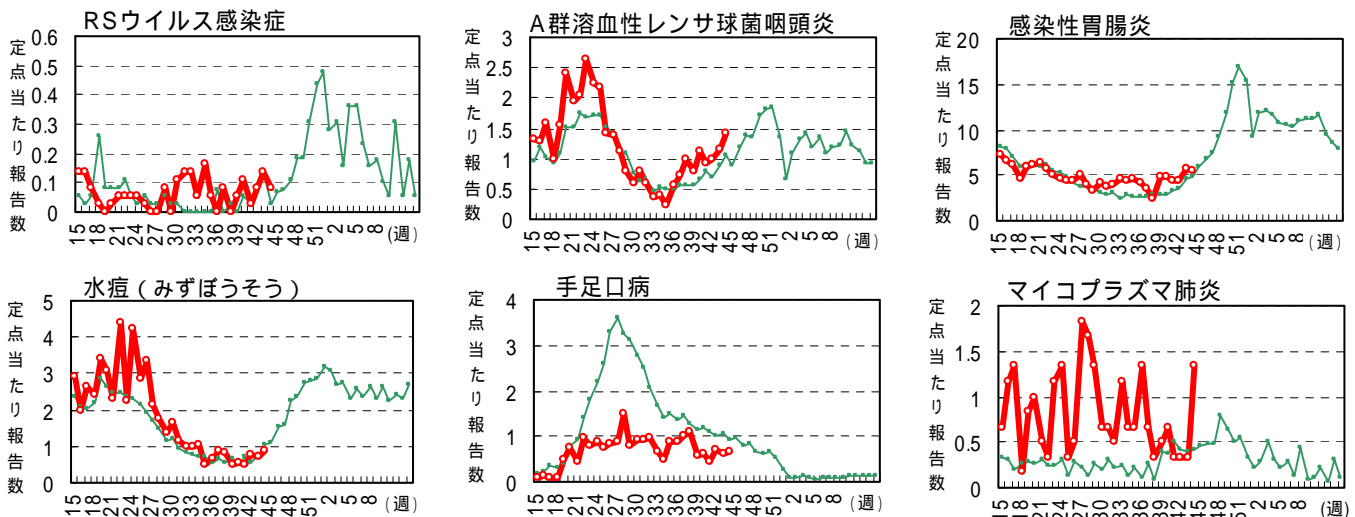
RS ウイルス感染症： 散發、そろそろ出てくる季節になりました。（南予）

A 群溶レン菌咽頭炎： 地域によって差があるようですが、増加しています。（中予）  
中予周辺から増加しています。当科ではまだほとんど見かけません。（南予）

感染性胃腸炎： 増加してきました。症状は比較的軽い方が多いようです。（中予）  
東中予で多発し、県全体でも増加傾向にあります。当科でもポツポツ増えてきつつあります。（南予）

マイコプラズマ肺炎： 肺炎だけでなく気管支炎なども含めて、マイコプラズマ感染症は多いようです。（中予）  
当科では結構発生しています。（南予）

過去 30 週の動向      ( —●— : 過去 30 週の動向、 —●— : 過去 10 年の平均、RS ウイルス感染症は過去 2 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。

本感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

**病原体検出情報**

感染性胃腸炎は、徐々に増加の傾向がみられており、患者数の増加に伴い検体数も増えてきました。第 41 週にはカンピロバクターが 1 例、42 週には下痢原性大腸菌が 1 例検出されていますが、同じく 42 週にノロウイルス (G2 型) 3 例の検出がみられ、今後ウイルスの占める割合が増えてゆくと思われます。全国でも 2006 / 2007 流行期で (11 月 8 日までに) ノロウイルスの G1 型が 1 例、G2 型が 69 例、ロタウイルス A 群が 4 例報告されており、増加傾向にあります。

手足口病は、依然ほぼ横ばい状態で流行が持続しています。今年の原因ウイルスは、全国で見るとエンテロウイルス (EV) 71 型を主流として、コクサッキーウイルス A16 型の流行もみられていますが、県内では現在まで EV71 型のみが検出されています。第 38 週の東予地区の手足口病の検体から EV71 型 1 株が検出され、さらにあと 2 株同定中です。また 41・44 週の検体各 1 例を検査中です。全国の EV71 型検出報告数をみても、22 週から 38 週の間は週当たり 10 例を越え、26 週には 24 例となったもののその後徐々に減少し、40 週まで週当たり 5~8 例の検出報告で推移しています。県内でもこのような流行の傾向は、まだしばらく持続すると思われます。

熱性疾患、気道感染症、流行性耳下腺炎から、アデノウイルス 1 型 2 株、5 型 1 株を検出し、ムンプス様ウイルス 1 株を同定中です。無菌性髄膜炎検体は、引き続き検査中です。41・42 週の A 群溶レン菌咽頭炎患者の検体から、原因菌が検出されています。

過去 5 週 検出病原体

(10月2日以降採取検体)

週	期 間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
40	10/2~10/8	今 治	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2
41	10/9~10/15	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	1
42	10/16~10/22	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	3

月別病原体検出結果

検出病原体	2006						合計
	5	6	7	8	9	10	
コクサッキーA2	3	2	3	1			9
コクサッキーA4	3	12		1			16
コクサッキーA9	1			1	1		3
コクサッキーA10	2	1					3
エコー 5		2	1	1	1		5
ポリオ 1	1						1
ポリオ 2	1						1
エンテロ 71	1	1	2	2	1		7
インフルB	5	2					7
パラインフル3	1						1
RS				3	1		4
ムンプス	2	1	1	2			6
ロタ	1		1				2
アストロ	2				1		3
ノロ	1	3	1		1	6	12
サボ			1				1
アデノ				1	1		2
アデノ 3	2	6	1				9
アデノ 5			1				1
単純ヘルペス 1		2	3	2			7
ウイルス 計	26	32	15	14	7	6	100
細菌	下痢原性大腸菌			2		1	3
	サルモネラ O7					1	1
	カンピロバクター			1	1		3
	A群溶レン菌	1	1	1		2	7
細菌 計	1	1	2	3	3	4	14

臨床診断名別検出結果

(2006年8月以降採取検体)

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	発疹症・不明発疹症	その他	合計
コクサッキーA2				1							1
コクサッキーA4								1			1
コクサッキーA9								1		1	2
エコー 5									2		2
エンテロ 71			3								3
RS						2	2				4
ムンプス					2						2
アストロ										1	1
ノロ		7									7
アデノ		2									2
単純ヘルペス 1			1	1							2
ウイルス 計		9	4	2	2	2	2	2	2	2	27
下痢原性大腸菌		3									3
サルモネラ O7		1									1
カンピロバクター		2									2
A群溶レン菌	4										4
細菌 計	4	6									10

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第44週 (2006.10.30~11.5)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
四国中央					17	1	1	1	2					1	-	-						四国中央
西条				5	33	1	17	4				3		2		2						西条
今治	1	1	7	24			2	1	4					4		5			1			今治
松山市	2	1	18	93	14	3	7	8	1		3		4		11	-	-	-	-	-		松山市
松山			11	30			2	2			1				5			1			松山	
八幡浜			10	6	16		2	5					5		2						八幡浜	
宇和島			1	3	1		1	1					3					6			宇和島	
愛媛県	3	3	52	206	33	25	11	26	1		7		19		25			8			愛媛県	
1週前	5	3	43	213	26	22	16	37			2		18		32		3	2			1週前	
2週前	3	4	36	161	28	26	7	28	1		2		23		28			2			2週前	
3週前	1	4	34	166	18	17	8	28			2		17		36			2			3週前	
0-5ヶ月								1							1			1			0	
6-11ヶ月	2			22	5	2	2	23	1									2			1-4	
1		1		32	2	10		2			1		2		1			5			5-9	
2	1		2	26	10	2					1		2								10-14	
3			4	22	4	5					2		2								15-19	
4			13	28	5	1	2				3		2		1						20-24	
5		1	12	21	3	1	3						2		1						25-29	
6		1	9	11	2	1	1						5		1						30-34	
7			5	9		2	1						1								35-39	
8			4	10	2	1							1								40-44	
9			1	10				1													45-49	
10-14			1	8				1													50-54	
15-19													2		2						55-59	
20-29 <sup>5)</sup>			1	7											3						60-64	
30-39															8						65-69	
40-49															1						70-	
50-59															2							
60-69																						
70-79 <sup>6)</sup>															2							
80-																						

定点当たり報告数

四国中央				5.7	.3	.3	.3	.7					.3	-	-						四国中央
西条			.8	5.5	.2	2.8	.7	.7			.5		.3		2.0						西条
今治	.2	.2	1.4	4.8		.4	.2	.8					.8		5.0			1.0			今治
松山市	.2	.1	1.6	8.5	1.3	.3	.6	.7	.1		.3		.4		3.7	-	-	-	-	-	松山市
松山		.3	2.8	7.5		.5	.5	.5			.3				5.0			1.0			松山
八幡浜			2.5	1.5	4.0		.5	1.3					1.3		2.0						八幡浜
宇和島			.3	.8	.3			.3					.8					6.0			宇和島
愛媛県	.1	.1	1.4	5.6	.9	.7	.3	.7	.0		.2		.5		3.1			1.3			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月8日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第43週 (2006.10.23 ~ 10.29)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
四国中央					23	6		1	1					6	-	-						四国中央
西条		2		4	31	3	12	1	5				1	3		2		1				西条
今治		1	3	12	32		1		7					4		9						今治
松山市		2		20	81	7	7	5	14				1	5		9	-	-	-	-	-	松山市
松山				5	37	2	2	5	3							5						松山
八幡浜				1	7	4		2	6							7						八幡浜
宇和島				1	2	4		2	1								2	1				宇和島
愛媛県		5	3	43	213	26	22	16	37			2	18		32		3	2				愛媛県
1週前		3	4	36	161	28	26	7	28	1		2	23		28			2				1週前
2週前		1	4	34	166	18	17	8	28			2	17		36			2				2週前
3週前		4	3	42	181	21	23	7	48			4	14		47		1	4				3週前
0-5ヶ月		2			5	1			2								1					0
6-11ヶ月		1			21	3		1	19				1		4							1-4
1				1	33	6	7	1	16					2			1	1				5-9
2			3	1	24	6	6					1	3				1	1				10-14
3		2		2	33	3	1	2							2							15-19
4				11	19	2	7	3					6									20-24
5				12	13	2		3					3		3							25-29
6				4	9	1		2					1		1							30-34
7				3	14		1	2					1		3							35-39
8				4	14	1		1					1		2							40-44
9				4	6	1																45-49
10-14				1	14			1					1		1							50-54
15-19					3																	55-59
20-29 <sup>5)</sup>					5								1		1							60-64
30-39															5							65-69
40-49															2							70-
50-59															4							
60-69															2							
70-79 <sup>6)</sup>															2							
80-															2							

定点当たり報告数

四国中央					7.7	2.0		.3	.3					2.0	-	-						四国中央
西条		.3		.7	5.2	.5	2.0	.2	.8				.2	.5		2.0		1.0				西条
今治		.2	.6	2.4	6.4		.2		1.4					.8		9.0						今治
松山市		.2		1.8	7.4	.6	.6	.5	1.3				.1	.5		3.0	-	-	-	-	-	松山市
松山				1.3	9.3	.5	.5	1.3	.8							5.0						松山
八幡浜				.3	1.8	1.0		.5	1.5							7.0			1.0			八幡浜
宇和島				.3	.5	1.0		.5	.3									2.0	1.0			宇和島
愛媛県		.1	.1	1.2	5.8	.7	.6	.4	1.0			.1	.5		4.0		.5	.3				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月1日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



# 愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2006年10月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス ルス感染症			尖圭 コンジロー マ			淋 菌感 染症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ ドウ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性				
保 健 所 別	四国中央	2	2				1	1									四国中央
	西条	1		1			2	1	1	2	1	1	3				西条
	今治	1	1							1	1		2				今治
	松山市	13		13	5		5	6		6			-	-	-		松山市
	松山	2	2										1	2			松山
月 推 移	八幡浜 宇和島				1	1		1	1			1	1	8			八幡浜 宇和島
	愛媛県	19	5	14	6	1	5	10	3	7	4	3	1	14	2		愛媛県
	1月前	23	8	15	9	4	5	4	1	3	8	8		17			1月前
	2月前	17	6	11	13	4	9	6	1	5	10	9	1	15			2月前
	3月前	13	3	10	9	5	4	9	2	7	16	12	4	14			3月前
年 齢 別	0													2	1		0
	1-4														1		1-4
	5-9													1			5-9
	10-14																10-14
	15-19	4	1	3	1		1	2		2	1		1				15-19
	20-24	6		6				3	2	1				1			20-24
	25-29	5	3	2				1		1				1			25-29
	30-34	3	1	2				2		2	1	1					30-34
	35-39				1		1										35-39
	40-44	1		1				1	1								40-44
	45-49				1		1				2	2					45-49
	50-54				1	1											50-54
	55-59																55-59
	60-64							1		1				2			60-64
	65-69				1		1							1			65-69
70-				1		1							6			70-	

### 定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	2.0	2.0				1.0	1.0									四国中央
	西条	.5		.5			1.0	.5	.5	1.0	.5	.5	3.0				西条
	今治	1.0	1.0								1.0	1.0	2.0				今治
	松山市	3.3		3.3	1.3		1.3	1.5		1.5			-	-	-		松山市
	松山	2.0	2.0										1.0	2.0			松山
愛 媛 県	八幡浜 宇和島				1.0	1.0		1.0	1.0			1.0	1.0	8.0			八幡浜 宇和島
	愛媛県	1.7	.5	1.3	.5	.1	.5	.9	.3	.6	.4	.3	.1	2.3	0.3		愛媛県

### (参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月8日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第41、42週 (2006.10.9 ~ 10.22)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん <sup>2)</sup>	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 <sup>3)</sup>	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 <sup>4)</sup>	成人麻しん
41週	愛媛県	.0	.1	.9	4.5	.5	.5	.2	.8			.1	.5		4.5			.3			
	近畿県	香川県	.0	.1	.7	4.2	.7	.2	.3	.6	.0		.1	.7		1.7					
		徳島県	.1	.5	.8	2.6	1.4	.3	.3	1.0			.1	1.0		.3					
		高知県		.2	.4	2.4	.5	.5	.0	.8			.1	1.2		1.0			.1		
	全 国	.0	.0	.3	1.0	3.5	.7	.9	.2	.6	.0	.0	.1	.9	.0	.8	.0	.0	.5	.0	
	北海道	.0	.0	.4	1.7	1.2	.9	1.6	.2	.4			.2	.9		.4					
	東北	.0	.0	.3	1.2	2.1	.8	1.1	.3	.6	.0	.0	.3	.0	.5			.6	.1		
	関東	.0	.0	.2	1.1	2.9	.8	1.0	.3	.6	.0	.0	.1	.0	.6	.0	1.1	.0	.6		
	甲信越北陸	.0	.3	1.2	3.1	.8	2.1	.3	.5	.0			.1	1.8		.6		.1	.5	.1	
	東海	.0	.0	.3	.8	3.7	.7	.6	.4	.5	.0	.0	.1	.0	.9		.3		.1	.4	
近畿	.0	.0	.2	.7	3.4	.5	.7	.2	.6	.0	.0	.1	.0	.9		.4	.0	.1	.6		
中国四国	.1	.3	.9	4.7	.6	.3	.2	.6	.0			.1	.8		1.6		.0	.3	.0		
九州沖縄	.0	.1	.3	.7	5.6	.7	.8	.1	.7	.0		.1	.9	.1	1.0	.0	.1	.4			

(2006.10.19集計)

42週	愛媛県	.1	.1	1.0	4.4	.8	.7	.2	.8	.0		.1	.6		3.5			.3			
	近畿県	香川県		.1	.4	3.3	.7	.1	.2	.7			.0	.6		2.0					
		徳島県	.0	.1	.7	3.2	.7	.2	.2	.5			.1	1.3		1.0					
		高知県		.3	1.0	2.6	.6	.3	.1	.7			.2	1.6		1.3		.1	.3		
	全 国	.0	.1	.3	1.3	4.7	.7	.8	.3	.7	.0	.0	.1	.0	1.1	.0	.8	.0	.0	.6	.0
	北海道	.0	.0	.5	2.8	1.9	1.0	1.7	.2	.5	.0	.0	.2	1.3		.3					
	東北	.0	.0	.3	1.5	2.6	.9	1.1	.3	.6	.0	.0	.3	.0	1.5	.0	.5	.0	.0	.8	.0
	関東	.0	.0	.2	1.4	3.9	.7	.9	.3	.7	.0	.0	.1	.0	.9	.0	1.0	.0		1.1	.0
	甲信越北陸	.0	.3	1.4	4.1	.8	1.7	.3	.5	.0	.0	.1	.0	2.2		.6	.0	.0	.6	.0	
	東海	.0	.0	.3	1.1	4.8	.7	.4	.4	.7	.0		.1	1.1		.4	.0	.1	.9		
近畿	.0	.0	.2	1.0	4.8	.6	.6	.3	.6	.0	.0	.1	1.1	.0	.5	.0	.1	.5			
中国四国	.0	.1	.2	1.0	5.8	.7	.3	.2	.6	.0		.1	1.0	.0	1.4		.0	.3	.0		
九州沖縄	.1	.2	.4	1.2	7.9	.6	.8	.2	.8	.0		.1	.0	1.1	.1	1.3	.0	.0	.5	.0	

(2006.10.26集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第41、42週 (2006.10.9 ~ 10.22)

疾病名	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																		
	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス		(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎 (ウエストナイル脳炎を含む)	(2) A型肝炎	(3) エキノコックス症	(4) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(22) ブルセラ症	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) ヤコブ病	(6) クロイツフェルト・	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) バンコマイシン耐性腸球菌感染症
第41・42週報告数	全 国	1	9		132		5	1			1	3	1	4			2	1	14	1	9	9	3	1	4	1	26	4			11	5		3					
四 国	愛媛県																								1														
	香川県																																						
	徳島県				1																																		
	高知県						1																																
	ブ ロ ッ ク 別	北海道				6																														1			
		東北				33						1											4		3	1													
		関東		7		25			1					3				1					2		3	2		1	1		14	1			3	1		2	
		甲信越				11																	2		2			1							1				
		北陸																																					
		東海	1			12									1									4	1	2					3	1			4	1			
近畿			1		17																			2		2				8	1			1			1		
中国四国		1		7			2							1											1	1													
九州沖縄				21											3			1				1												3	1				
週 推 移	全 国	42週	1	3		73		4			1	2	1	2					1	8	1	5	3	2		2	1	11	2			6	1			1			
		41週		6		59		1	1			1	2				2			6		4	6	1	1	2		15	2			5	4			2			
		40週		22	5	60		3					2	1	1			1		9		3	2	1	1	1	1	8	1	1		2	2						
		39週	2	21		89	1	3				2	2		1	1		1		11		14	3	2	1	2	1	21					5	1					
2006年累積数	全 国	45	403	60	21	3374	56	292	18	19	1	1	179	45	29	7	4		2	52		10	409	14	598	228	135	14	139	92	1048	72	12		499	96		59	
	四 国	愛媛県		6	2	16		4				1		7									2		4	4	1	1	3		6			3	1				
		香川県				15		1		3	1													3		3		1			4				11				
		徳島県				45		1																	4			1						3	1				
		高知県		2	1	3		3							2	1			2					2	2	1				3				26	1				
	ブ ロ ッ ク 別	北海道		2	1	70	16	13	17					1			1					2	11		18	4	7	3	7	6	23	1			8	5		2	
		東北	1	13		341	2	10		3			103					1	4				27		21	19	5		6	4	29		2		33	2		4	
		関東	22	156	35	13	785	15	53		6		1	8	26		1		27		3	123	4	278	53	45	7	38	33	530	36	5		156	28		24		
		甲信越	7	35	3	2	290	6	23		1			41	3		2			4		2	56		14	16	11	1	18	5	44	2	1		18	7		4	
		北陸																																					
東海		5	36	8	3	412	3	33	1	2			4	6	1				4		2	66		68	27	15		15	14	126	3	1		55	8		9		
近畿		2	109	7	3	532	5	96		4			2	4	4				1	7			65	2	144	64	17	2	19	21	212	19	1		62	7		8	
中国四国	4	16	3		348	3	37		3	1		10	1	12	2							33		28	23	17	1	19	7	37	4			62	13		3		
九州沖縄	4	36	3		596	6	27					11	4	12	5							28	8	27	22	18		17	2	47	7	2		105	26		5		

医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.10.26集計)